

フルHD全周囲ドライブレコーダー

GuruDora360

取扱説明書

Ver1.2

この度は、当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、本製品を正しくお使い下さい。なお読み終わりましたら、本書は大切に保管してください。



車の事故は正面からよりも側面からの方が多いので、より広範囲の映像が残せた方が証拠として有効だと言われています。GuruDora360は1つのレンズで360度全周囲録画※可能なため、より広範囲の状況を録画できる画期的なドライブレコーダーです。また走行中の録画にとどまらず、駐車録画機能を標準装備し、万が一の当て逃げや車上荒らし等の録画にも対応可能です。全時全周囲を録画するシームレス録画のドライブレコーダーです。

※360度とは水平方向360度全周であり水平垂直720度全周ではありません。本体取付位置やレンズの角度により撮影可能範囲が変わり、レンズ角度調整時に前方を広範囲にすると後方(室内側)は狭くなり、後方を広範囲にすると前方が狭くなりますので予めご了承下さい。

【目次】

| | |
|-----------------------------|----|
| 製品の特徴 | 3 |
| 注意事項 | 3 |
| 《ご利用上のご注意》 | 3 |
| 《microSDカードについてのご注意》 | 3 |
| 《使用上のご注意》 | 3 |
| 《取付けに関してのご注意》 | 3 |
| 本体/付属品 | 4 |
| 各部の名称と機能 | 4 |
| 《必要工具等》 | 5 |
| 《本体の取付け位置》 | 5 |
| 《本体の取付け》 | 5 |
| 《配線作業》 | 5 |
| 《microSDカードの挿入・取出し》 | 5 |
| 使用方法 | 6 |
| ■準備する | 6 |
| ●ビデオ録画モード設定項目 | 6 |
| ●スナップショットモード設定項目 | 8 |
| ■動画を撮る(ビデオ録画モード) | 9 |
| 《ビデオ撮影モードについて》 | 9 |
| 《動画画面》 | 10 |
| 《動画を撮影する》 | 11 |
| ①録画を始める | 11 |
| ②ファイルをロックする [ワンタッチ操作] | 11 |
| ③録画を停止する [ワンタッチ操作] | 11 |
| ④マイク(録音)をON/OFFする [ワンタッチ操作] | 11 |
| ⑤駐車中に録画する [駐車中録画モード] | 11 |
| ■静止画を撮る(スナップショットモード) | 12 |
| 《スナップショットモードについて》 | 12 |
| 《静止画を撮影する》 | 12 |
| ①操作モードをスナップショットモードにする | 12 |
| ②静止画を撮影する | 12 |
| ③解像度を変える | 12 |
| ④画質を変える | 12 |
| ⑤明るさを変える | 12 |
| ⑥セルフタイマーを使う | 13 |
| ⑦連続して撮影する | 13 |
| ⑧日付を写し込む | 13 |
| ■撮影した動画・静止画を見る(再生モード) | 14 |
| 《動画・静止画を見る》 | 14 |
| ①再生モードにする | 15 |
| ②画像を選ぶ | 15 |
| ③動画を再生する | 16 |
| ④一時停止する | 16 |
| 《HDMIコネクタについて》 | 16 |
| システムリセット | 16 |
| Q&A | 17 |
| 製品仕様 | 18 |
| メモ | 19 |
| 製品保証 | 20 |

製品の特徴

- ・ 360度パノラマレンズで、ぐるっと360度録画できるHD(200万画素)ドライブレコーダー。※1
3つのモードで録画(360度ラウンドモード、360度上下2分割モード、パノラマ220度広角モード)。
- ・ 駐車中録画機能を標準で搭載し、エンジン停止後自動スタート。
- ・ 赤外線照射により夜間でも室内をくっきりと録画。
- ・ バッテリー上がり防止のため、車両バッテリーの電圧を監視し、約12Vになるとシャットダウン。
- ・ Gセンサーを内蔵で、録画中に衝撃を検知するとファイルロックし専用のフォルダに画像を保存。
- ・ 静止画の撮影可能。
- ・ 汎用性の高いMP4ファイルで録画のため専用ビューワー不要。

注意事項

《ご利用上のご注意》

本製品は駐車中録画機能を標準搭載しております。駐車中録画はバッテリーへの負担が通常より増えます。バッテリー上がり対策として約12V 以下になると自動的にシャットダウンする機能が付いておりますが、バッテリーが上がらない事を保証するものではありません。万一のバッテリー上がりの際にも弊社はその責任を一切負いかねます。また快適に駐車中録画できるよう普段からバッテリーを良好な状態を保つことをお勧め致します。

《microSDカードについてのご注意》

- ・ microSDカードは消耗品です(使用頻度・書き込み回数により寿命が異なります)。
- ・ 安定してご利用いただくためにも、microSDカードは定期的にフォーマットをしてください(1ヶ月毎)。ただし、フォーマットを行うとmicroSDカードに記録された全てのデータが消去されてしまうので、必要に応じてバックアップを取られることをお勧めします。
- ・ microSDカードの抜き差しは、必ず本体の電源がOFFになっていることを確認してから行ってください。

《使用上のご注意》

- ・ 本製品は自動車などの事故における証拠として効力を保証するものではありません。
- ・ 本製品は全ての状況下で録画を保証するものではありません。
- ・ 本製品の故障や使用による損害、また録画した映像の破損や損傷によって生じた損害は保証しません。
- ・ 本製品で録画した被写体は、プライバシーの侵害となる恐れがありますので取扱には十分ご注意ください。
- ・ 夜間は赤外線によって映像が白っぽくなりますが正常です。
- ・ 本製品は、バッテリーを外したり、本体コネクタを外すと時計(日付、時刻)がリセットされるので、電源を再度供給後に時計の設定をしてからご利用ください。
- ・ 万が一の事故の場合でも、衝撃の度合いによりGセンサーが作動しないことがあります。Gセンサーが作動しないと、映像ファイルがロックされません(専用フォルダに保存されません)ので、手でファイルをロックするか、上書きされないように別のmicroSDカードと交換してください。

《取付けに関してのご注意》

- ・ 本製品は12V 車専用です。
- ・ 本製品は車両への取付けが必要となります。取付け作業は自己責任の範囲において行って下さい。
- ・ 本製品は本取扱説明書に従って正しく取付けてください。誤った取付けは事故や怪我の原因となります。
- ・ 取付けの際は、バッテリーのマイナス端子を外してください。
- ・ 付属品のUSBシガーコードは動作確認用です。取付け位置の確認や動作チェック時にご利用ください。
- ・ 本製品の故障の原因となりますので、本製品に車両電源からとUSBからと同時に電源を供給しないでください。

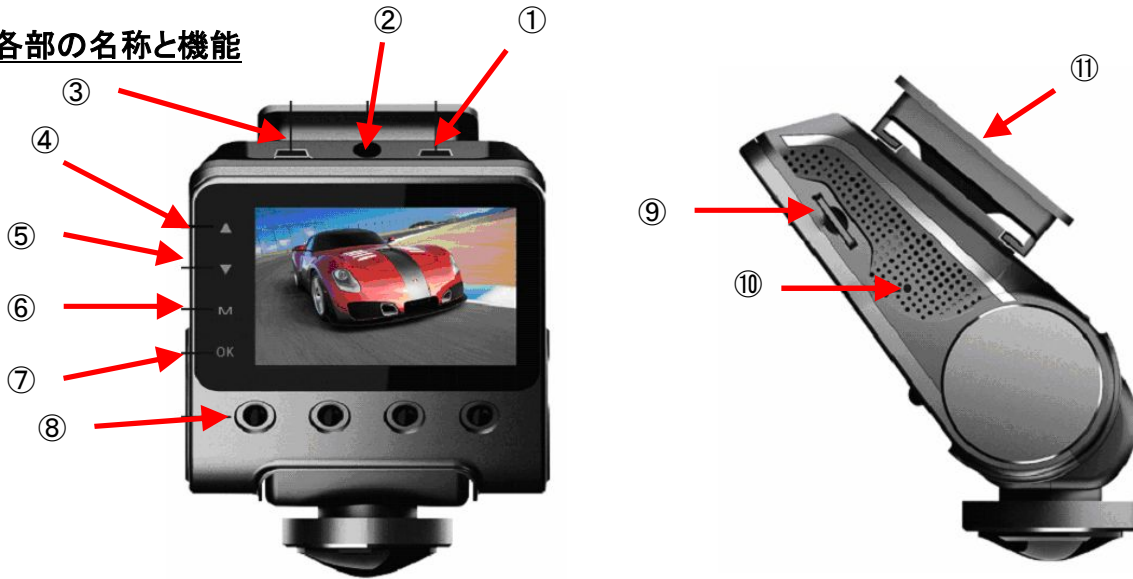
本体/付属品



| | |
|---|-----------------------|
| ① | 本体 |
| ② | 電源ケーブル(約2.6m) |
| ③ | USBシガーコード |
| ④ | microSDカード(16GB) ※ |
| ⑤ | レンズクリーナー |
| ⑥ | ブラケット(本体に装着済/両面テープ貼付) |
| ⑦ | 取扱説明書(本書) |

※パッケージが写真と異なる場合があります

各部の名称と機能



| | | |
|---|----------------|---|
| ① | HDMIコネクタ | HDMIケーブルを接続するとテレビ等に映像を出力することができます |
| ② | 電源コード | 車両電源との接続(付属の電源ケーブルと接続します/48cm) |
| ③ | miniUSBコネクタ | USB電源供給用のコネクタ(動作確認用としてご利用ください) USBケーブルでパソコンと接続すると外部ストレージとして認識し、microSDカードの映像を取り出すことができます |
| ④ | ▲(アップボタン) | ビデオ録画モード時:撮影モード切替え(パノラマ220度⇄360度上下2分割) 再生モード時:画像ファイルの選択 設定モード時:選択項目切替え |
| ⑤ | ▼(ダウンボタン) | ビデオ録画モード時:マイクON・OFF切替え 再生モード時:画像ファイルの選択 設定モード時:選択項目切替え |
| ⑥ | M(マニュアル設定ボタン) | ビデオ録画モード時:撮影中の画像ファイルのロック(ワンタッチロック) 単押し:設定画面 長押し:操作モード変更(ビデオ録画、スナップショット、動画再生) |
| ⑦ | OK | ビデオ録画モード時:撮影の開始・停止 スナップショットモード時:静止画の撮影 設定モード時:選択項目の確定 長押し:本体電源のON・OFF |
| ⑧ | 赤外線ライト | 夜間、駐車中録画モード時に赤外線を照射します |
| ⑨ | microSDカードスロット | microSDカードを挿入します(標準付属;16GB/対応8~32GB) |
| ⑩ | リセットボタン | 工場出荷状態に戻ります |
| ⑪ | ブラケット | 貼付の両面テープでフロントガラスに貼り付けます |

※録画中はモード変更、設定変更等の操作ができません。変更が必要な場合は録画を停止してから行ってください。

取付け方法

《必要工具等》

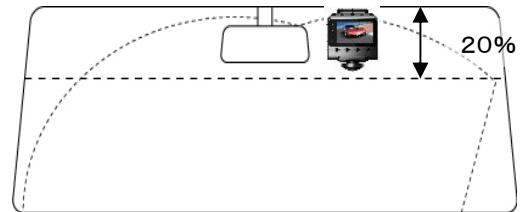
六角レンチ、ドライバー(プラス、マイナス)、結束バンド、ビニールテープ
(標準的に必要な工具等を記載してありますが、車両によって異なる場合がございます)

《本体の取付け位置》

- ① 本体はフロントガラスから上部20%以内の位置に取付けてください。
(道路運送車両の保安基準法に適合)
- ② 本体は運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。またエアバックの近くに取付けたり、配線をしないでください。
- ③ レンズを下に向けた時にルームミラーが邪魔にならない様な範囲が写る場所に取付けることをお勧めします。
- ④ 本体はワイパーの拭取り範囲内に取付けることをお勧めします。(拭取り範囲内に取付けることで雨天時でも鮮明な映像を録画できます)
- ⑤ 本製品の特徴の360度の映像を効果的に取るためにも、フロントガラスの中央部付近に取付けることをお勧めします。(中央部付近に設置できない場合、片側に寄った映像となります)

※ 付属のUSBシガーコードはminiUSBコネクタに接続することで取付け位置での映像の確認用です。

※ 配線作業をした後は、miniUSBコネクタから給電は行わないでください。常時電源とUSB電源の2系統で給電すると、本体故障の原因となります。



《本体の取付け》

- ① あらかじめフロントガラスの汚れ、油分をよく落としてください。
- ② ブラケットを本体から外してください。
- ③ ブラケットをフロントガラスに貼り付けてください。
- ④ ブラケットに本体を装着させます。ブラケットの溝と本体の溝を合わせ、奥までしっかりとスライドさせてください。



《配線作業》

- ① 電源ケーブルを接続します。黄線(BAT+)は車両の常時電源に、赤線(ACC+)は、車両のアクセサリ電源にそれぞれ、ヒューズボックス内で接続してください。黒線(GND)は車両の金属部に接続してください。接続した電源ケーブルと、本体の電源コードを接続してください。
- ② ケーブル類は運転の妨げにならないように市販のビニールテープ・結束バンド等で配線処理を行ってください。
 - ※ 配線作業は付属の電源ケーブルを使用してください。
 - ※ ヒューズボックスの位置は車種により異なりますが、通常、運転席や助手席の足元、グローブボックス裏などにあります。詳しくはお車の取扱説明書でご確認ください。
 - ※ 配線はエアバックの近くには行わないでください。
 - ※ ヒューズが切れた場合、ヒューズを交換してください(3Aミニ平型)



《microSDカードの挿入・取出し》

- ① 本体の電源がOFFになっていることを確認してから行って下さい(電源のON/OFFは⑦OKボタンの長押しで行えます)。
- ② カードの挿入
microSDカードスロットに、microSDカードの向きに注意して差しこんでください。(写真参照 金属端子がフロントガラス側)
- ③ カードの取出し
microSDカードスロットに挿入されているmicroSDカードを軽く押し込むと、カードが飛び出して来ます。

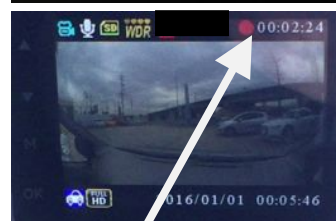


使用方法

■準備する

初めてご利用になる時は、下記の表を参考に、事前に各項目を設定されることをお勧めします。

- ・ 電源を接続すると起動画面が立ち上がりますので、しばらく(約20秒程度)そのままお待ちください。
- ・ 起動画面が終わると録画が開始します。(画面右上に録画中アイコン点滅)
- ・ OKボタンを1回押して録画を停止してください。録画中アイコンが消えていることを確認してください。
※録画中はモード変更、設定変更等の操作ができません。
- ・ Mボタン1回押してください。設定モードになります。
- ・ Mボタンを長押しするたびに、ビデオ録画モード、スナップショットモード、再生モードの切替えができます。
- ・ 設定画面はエンジン始動中とエンジン停止中では表示項目が一部異なります。



録画中アイコン



●ビデオ録画モード設定項目《太字は工場出荷値の値》

| 録画モード | 走行中の録画モードを選択できます。 | |
|---------|--|--|
| | 二分割 | 360度を上下2分割で表示する画面で録画します。 |
| | パノラマ220 | 超広角220度で録画します。 |
| | ラウンドモード | 360度を円状に録画します。 |
| 循環録画 | 録画ファイルの時間の長さを設定できます。 | |
| | OFF | 録画中はファイルを分割しません。ただし約2GB ごとに新しいファイルに分割されます。 |
| | 1分 | 1分毎にファイルが作成されます。 |
| | 3分 | 3分毎にファイルが作成されます。 |
| | 5分 | 5分毎にファイルが作成されます。 |
| Gセンサー※1 | Gセンサーの感度を設定できます。Gセンサーを設定すると衝撃を検知すると録画ファイルがロック(専用フォルダーに保存)され上書きされません。 | |
| | OFF | Gセンサーを利用しません。 |
| | LV1(高) | Gセンサーをレベル1(最高)に設定します。 |
| | LV2 | Gセンサーをレベル2(高)に設定します。 |
| | LV3 | Gセンサーをレベル3(中)に設定します。 |
| | LV4(低) | Gセンサーをレベル4(低)に設定します。 |
| 日付と時刻※2 | 日付と時刻の設定及び表示方法を設定できます。 | |
| | Year | 年(西暦)を設定します。 |
| | Month | 月を設定します。 |
| | Date | 日を設定します。 |
| | Hour | 時を設定します。 |
| | Minute | 分を設定します。 |
| | YY/MM/DD | 年/月/日の表示方法の選択を行います。 |

| | | |
|---|----------------------------------|------------------|
| スクリーンセーブ※3 | 動作時のスクリーンセーブ(自動画面OFF)の時間を設定できます。 | |
|  | OFF | 画面OFFは行いません。 |
| | 1分 | 1分で画面を消します。 |
| | 3分 | 3分で画面を消します。 |
| | 5分 | 5分で画面を消します。 |
| 言語 | 表示言語を設定できます。 | |
|  | EN | 英語 |
| | 繁中 | 中国語繁体字 |
| | 簡中 | 中国語簡体字 |
| | 日本語 | 日本語 |
| マイク※4 | 録画中の音声録音の有無を設定できます。 | |
|  | OFF | 音声録音なし |
| | ON | 音声録音あり |
| | | |
| フォーマット | 記録メディア(microSD)をフォーマット(初期化)します。 | |
|  | Yes | 初期化を実行します。 |
| | | |
| 工場出荷設定 | 設定値を工場出荷時の値に戻します。 | |
|  | Yes | 設定値を工場出荷時の値にします。 |
| | | |

※1 万が一の事故の場合でも、衝撃の度合いによりGセンサーが作動しない場合があります。Gセンサーが作動しないと、映像ファイルがロックされません(専用フォルダに保存されません)ので、手動でファイルをロックするか、上書きされないように別のmicroSDカードと交換をしてください。

※2 本機はバッテリーを内蔵していません。電源を遮断すると日付と時刻がリセットされます。

※3 スクリーンセーバーはエンジン始動中の設定です。エンジン停止後はエンジン停止約1分後に画面が消えます。

※4 駐車中はマイクがON(録音)で始まります。▼ボタンを押すたびにON/OFFができます。駐車中の録音をOFFにしても、次の駐車録画時(エンジン始動⇒エンジン停止後)は再度マイクONで始まります。

●スナップショットモード設定項目《太字は工場出荷値の値》

| | | |
|---|-----------------------------------|-----------------------|
| モード | スナップショットの撮影モードを設定できます。 | |
|  | 二分割 | 360度を上下2分割で静止画を撮影します。 |
| | パノラマ220 | 超広角220度で静止画を撮影します |
| | ラウンドモード | 360度を円状で静止画を撮影します |
| 解像度※ ⁵ | スナップショットの解像度を設定できます。 | |
|  | 12M | 解像度を12Mに設定します。 |
| | 8M | 解像度を8Mに設定します。 |
| | 5M | 解像度を5Mに設定します。 |
| | 3M | 解像度を3Mに設定します。 |
| 画質 | スナップショットの画質を設定できます。 | |
|  | 最高画質 | 画質モードを最高画質に設定します。 |
| | 高画質 | 画質モードを高画質に設定します。 |
| | 標準画質 | 画質モードを標準画質に設定します。 |
| EV値 | スナップショットの明るさを変えます(露出補正)。 | |
|  | カメラが決めた標準的な露出を-2から2の間で13段階で補正します。 | |
| セルフタイマー | セルフタイマーの時間を設定できます。 | |
|  | OFF | セルフタイマーなし(0秒) |
| | 3 | 3秒 |
| | 5 | 5秒 |
| | 10 | 10秒 |
| 連写 | 連写する際の枚数を設定できます。 | |
|  | OFF | 連写なし(0枚) |
| | 3枚 | 3枚連写 |
| | 5枚 | 5枚連写 |
| | 10枚 | 10枚連写 |
| タイムスタンプ | 画像の右下に撮影した時の日付や時刻を写し込むことができます。 | |
|  | OFF | タイムスタンプなし |
| | 日付と時刻 | 撮影した日付と時刻を写し込みます。 |
| | 日付 | 撮影した日付を写し込みます。 |

※5 パノラマ220度広角モードでは解像度12Mに設定しても、保存される画像の解像度は9.4Mになります。

■動画を撮る(ビデオ録画モード)

《ビデオ撮影モードについて》





本製品はエンジン始動中(アクセサリ電源をON)の時、エンジンが停止中(アクセサリ電源がOFF)の時も録画を行います。またエンジン始動中は3つの録画モード(パノラマ220度広角録画モード、360度上下2分割録画モード、360度ラウンド録画モード)で常時録画を行います。

| | |
|---------|---|
| エンジン始動中 | 常時録画(360度ラウンド録画モード、360度上下2分割録画モード、パノラマ220度広角録画モード) フレームレート:30fps |
| エンジン停止中 | 駐車中録画(360度上下2分割録画モードにて録画。夜間は車内側は赤外線照射) フレームレート:5fps |

| 常時録画モード | 360度ラウンド録画モード | 360度上下2分割録画モード | パノラマ220度広角録画モード |
|---------|--|---|---|
| 画像イメージ |  |  |  |
| 動画解像度 | 1664X1666 1:1 HD | 1440x1080 4:3 HD | 1920x1080 16:9 HD |
| 特徴 | 広範囲にわたって直感的な映像を綺麗に撮影できる特徴的な撮影モードです。側面からのアクシデントも逃しません。レンズの向きを調整することで前方と室内の撮影範囲が変わります。 | 水平方向360度全周囲を上下で2分割して録画します。前方、側方および車内の様子を録画できます。これまでのドライブレコーダーでは録画できなかった運転席・助手席の窓の外の様子なども記録することが可能です。ご家族や友人との楽しい時間も残せます。 | 水平画角220度という超広角で前方を録画します。交差点では直角に交差する2本の道路も1画面に収まる程です。事故の起こりやすい交差点ではその実力を存分に発揮してくれるでしょう。 |
| 撮影範囲 | ○ | ◎ | ◎ |
| 映像歪み | ◎ | ○ | △ |
| WDR効果 | ○ | △ | ○ |

《動画画面》



| | | |
|---|--------------|--|
| 1 | ビデオ録画モードアイコン | 動画撮影中は  を表示します。 |
| 2 | マイク設定 | マイクの設定を表示します。マイクがONの時は  を表示します。マイクがOFFの時は  を表示します。▼ボタンで設定できます。 |
| 3 | SDカードアイコン | microSDカードの挿入の有無を表示します。(挿入されていないときは×表示) |
| 4 | ファイルロックアイコン | ファイルロックされている時は  を表示します。 |
| 5 | 録画中アイコン | 録画中は赤丸印が点滅します。同時に録画時間を表示します。 |
| 6 | 日付表示 | 日時を表示します。 |

※microSDカードの残容量が少なくなってくると、ロックされていない古い映像データから順次上書きされます

《動画を撮影する》

①録画を始める

- ・ エンジンを始動(アクセサリ電源をON)すると、常時録画を開始します。
- ・ 録画中は画面右上に録画中アイコンの赤丸が点滅します。
- ・ 録画モードの切替えは設定画面で行えます。(録画停止中にMボタン押し)
- ・ パノラマ220度広角録画モードと360度上下2分割録画モードの切替えは、▲ボタンで録画中でも行えます。[ワンタッチ操作]
- ・ 各録画モードに合わせて、カメラの向きを調整してください。



録画中アイコン



パノラマ220度広角録画



360度上下2分割録画

②ファイルをロックする [ワンタッチ操作]

- ・ 手動でファイルをロックすることができます。
- ・ 録画中にMボタンを押すと🔒が表示され、上書きされない様に専用のフォルダ(イベントフォルダ)に保存され、ファイルがロックされます。
- ・ ファイルロックをやめる場合は、OKボタンを押して録画を停止してください。(ファイルロック操作のみを中止することはできません)

③録画を停止する [ワンタッチ操作]

- ・ 録画中にOKボタンを押すと、録画中アイコンが消えて録画が停止します。

④マイク(録音)をON/OFFする [ワンタッチ操作]

- ・ ▼ボタンを押すたびにマイク(録音)の設定のON/OFFができます。マイクがONの時は🗣️が表示されます。マイクがOFFの時は🔇が表示されます。

⑤駐車中に録画する [駐車中録画モード]

- ・ エンジンをOFF(アクセサリ電源をOFF)にすると、自動的に駐車中録画モードになります。画面左下にPマークが表示されます。
- ・ 画面の指示に従いレンズを下方へ向けてください。
- ・ 駐車中録画モードになると約1分後に画面は消えます。
- ・ 夜間は室内側には赤外線が照射されます。
- ・ 駐車中録画モード中に車両のバッテリー電圧が12V以下になると、シャットダウン機能が働き、自動的に本製品の電源がOFFになります。

《駐車中録画モードの注意事項》

- ・ 駐車中録画モードを使用したくない場合は、エンジンをOFFにした後、OKボタンを長押しして、本製品の電源をOFFにしてください。



駐車中録画モード表示






夜間撮影サンプル

■ 静止画を撮る(スナップショットモード)

《スナップショットモードについて》


静止画を撮影することができます。撮影はパノラマ220度広角録画モード、360度上下2分割録画モード、360度ラウンド録画モードで行えます。解像度は3M、5M、8M、12M*です。

| 撮影モード | パノラマ220度広角撮影モード | 360度上下2分割撮影モード | 360度ラウンド撮影モード |
|--------------|---|--|---|
| 画像 イメージ |  |  |  |
| 解像度 (max) | 4080x2304 | 4000x3000 | 3472x3472 |

※パノラマ220度広角撮影モードでは解像度を12Mに設定しても実際に撮影される解像度は9.4Mとなります。

《静止画を撮影する》

①操作モードをスナップショットモードにする

- ・ Mボタンを長押ししてスナップショットモードに切替えてください。
- ・ スナップショットモードの時は画面左上にアイコン  が表示されます

②静止画を撮影する

- ・ OKボタンを押すと、静止画が撮影できます。
- ・ 撮影モード(3つのスタイル)の切替えは設定画面で行えます。(Mボタン1回押し)



③解像度を変える

- ・ 画像の記録画素数を4段階から選べます(3M、5M、8M、12Mピクセル)。
- ・ 設定画面で解像度を選びOKボタンを押します。
- ・ ご希望の解像度を選びOKボタンで確定します。

④画質を変える

- ・ 画像の画質を3段階から選べます(最高画質、高画質、標準画質)。
- ・ 設定画面で画質を選びOKボタンを押します。
- ・ ご希望の画質を選びOKボタンで確定します。

⑤明るさを変える

- ・ カメラが決めた標準的な露出を-2から2の間で13段階で補正できます。
- ・ 設定画面でEV値を選びOKボタンを押します。
- ・ ご希望のEV値を選びOKボタンで確定します。

⑥セルフタイマーを使う

- ・ シャッターボタンを押してから撮影される時間の設定を4段階から選べます(0秒、3秒、5秒、10秒)。
- ・ 設定画面でセルフタイマーを選びOKボタンを押します。
- ・ ご希望の時間を選びOKボタンで確定します。

⑦連続して撮影する

- ・ シャッターボタン(OKボタン)を押した時、標準では1枚撮影できます。
- ・ シャッターボタンを押した時の撮影枚数を4段階から選べます(1枚、3枚、5枚、10枚)。
- ・ 設定画面で連写を選びOKボタンを押します。
- ・ ご希望の連写枚数を選びOKボタンで確定します。

⑧日付を写し込む

- ・ 画像の右下に撮影した時の日付や時刻を写し込むことができます。なお、写し込まれた日付を消したり、修正することはできませんので、あらかじめ日付/時刻が正しく設定されていることを確認することをお勧めします。
- ・ 設定画面でタイムスタンプを選びOKボタンを押します。
- ・ ご希望の項目(なし、日付と時刻、日付)を選びOKボタンで確定します。

■撮影した動画・静止画を見る(再生モード)





《動画・静止画を見る》

[動画画面]



[静止画画面]



| | | |
|---|-------------|--|
| 1 | 再生モードアイコン | 動画再生中は  を表示します。静止画表示中は  を表示します。 |
| 2 | SDカードアイコン | microSDカードの挿入の有無を表示します。(挿入されてないときは×表示) |
| 3 | ファイル名 | 動画または静止画のファイル名を表示します。 |
| 4 | ファイルアイコン | 再生しているファイルの種類を表示します。 (N: 常時録画、E: イベント録画(Gセンサー作動、ワンタッチ録画)、S: 静止画) |
| 5 | 再生/一時停止アイコン | 動画が再生中は  を表示します。一時停止中は  を表示します。 (動画再生時のみ表示) |
| 6 | 録画時間 | 録画中の経過時間を表示します。(動画再生時のみ表示) |

■動画再生モード時のボタンの機能

| ボタン | 機能 |
|-----|-----------------------------------|
| ▲ | 次の画像が表示されます。 |
| ▼ | 前の画像が表示されます。 |
| M | フォルダ選択画面に戻ります 長押しで動作モード切替ができます |
| OK | 再生開始、または一時停止します |

■静止画再生モード時のボタンの機能

| ボタン | 機能 |
|-----|-----------------------------------|
| ▲ | 次の画像が表示されます。 |
| ▼ | 前の画像が表示されます。 |
| M | フォルダ選択画面に戻ります 長押しで動作モード切替ができます |
| OK | (静止画再生時は使用しません) |

①再生モードにする

- ・ Mボタンを長押しして再生モードに切替えてください。
- ・ 再生モードの時は画面左上に 【動画再生】のアイコンが表示されます。



②画像を選ぶ

- ・ 画面に表示する映像(動画、静止画)を選びます。
- ・ Mボタンを1回押すとフォルダ右の様画面になります。
- ・ 「フォルダ選択」を選択してあるのを確認後(赤枠で囲われる)、再度OKボタンを1回押してください。



- ・ フォルダ選択画面が開きます。画面に表示したい画像のフォルダ(ノーマル、イベント、スナップショット)を▲ ▼で選び、OKボタンで確定してください。

※ノーマル:常時録画

イベント:イベント録画(Gセンサー作動、ワンタッチロック)

スナップショット:静止画



- ・ 選択した画像フォルダ内のファイルを選びます。ファイルは全てのファイルから探す場合は「すべて」のフォルダを選び、OKボタンで確定してください。また、日付ごとで探す場合は各日付フォルダを選び、OKボタンで確定してください。
- ・ フォルダの数字は保存されているファイルの数です。






- ・ フォルダに保存されているファイルが表示されますので、表示したいファイルを選び、OKボタンで確定してください。



- ・ 画像が表示されます。
- ・ 画像が表示された後、▲ボタンを押すと次の画像が表示され、▼ボタンを押すと前の画像が表示されます。
- ・ 動画(常時録画・イベント録画)を再生するときは手順③に進みます。





③動画を再生する

- ・ 常時録画ファイルを選んだ場合はファイルアイコンに  (Nマーク)が表示されます。イベントファイルを選んだ場合はファイルアイコンに  (Eマーク)が表示されます。
- ・ OKボタンを押すと再生が始まります。再生中は画面  が表示されます。



④一時停止する

- ・ 再生中にOKボタンを押すと一時停止になります。一時停止中は画面に  が表示されます。
- ・ OKボタンを押すたびに一時停止/再生ができます。
- ・ 再生が終わると  が表示されます。

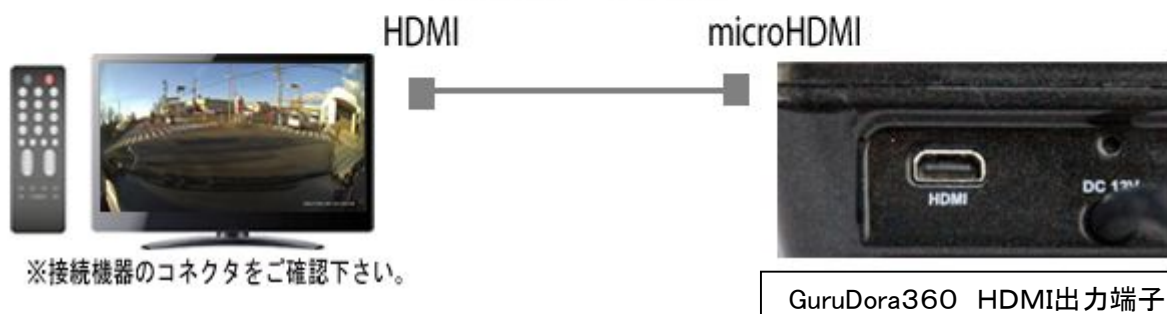


《HDMIコネクタについて》

- ・ 市販のHDMIケーブルを利用してテレビや車載モニターなどに映像を出力することができます。
- ・ HDMIケーブルを接続すると自動的に再生モードに切替わります。
- ・ HDMIケーブルで出力している間はMボタンを押しても他のモードに変更できません。



HDMI接続ケーブル(別売)



システムリセット

本製品のボタン操作等が行えなくなったり、動作しなくなってしまった場合、システムリセットを行ってください。

- ・ 本体右側面にあるリセットボタン(写真の赤丸内)をピンなどを使用して押してください。
 - ・ しばらく待った後、本体のOKボタンを押して起動させてください。
- ※システムリセット後も、各種設定はシステムリセット前のままです。



Q&A

- Q 駐車中録画モードを使わないようにするにはどうしたら良いですか？
- A OKボタンを長押しして本製品の電源をOFFにして下さい。ただし、次回エンジンをONにすると自動的に電源が立ち上がり、ビデオ録画が始まります。駐車中録画モードを設定で起動させないようにすることはできません。
- Q 走行中はマイクで録音せずに、駐車中録画モード時は録音するように設定ができますか？
- A 可能です。マイク設定は走行中の設定です。駐車中録画時は防犯目的のため必ず録音される仕様になっております。ただし、駐車中録画時画面が表示されている間に▼ボタンを押すとマイクをOFFにできますが、次の駐車中録画モード時はONで始まります。また、本製品の電源をOFFにし、次に電源をONにした場合には、電源をOFFにする前のマイク設定で始まります。
- Q 本体上部のminiUSB 端子から電源を供給することはできますか？
- A テスト用電源コネクタですので、車両から電源を供給中にUSBコネクタから電源供給をしないで下さい。故障の原因になります。なお、miniUSB 端子はUSBケーブルでパソコンと接続すると外部ストレージとして認識し、microSDカードの映像を取り出すことができます
- Q microSDの容量は何 GB まで使えますか？
- A microSDHC8～32GB まで(Class10)利用できます。
- Q 走行中にビビッ、ビビッ、ビビッと音がしましたが何か異常でしょうか？
- A 1時間走行するとお知らせする機能です。
- Q 時計がリセットされてしまいます。
- A 本製品は内部にバッテリーを搭載しておりませんので、車両バッテリー端子を外したり、コネクタを外し、常時電源が供給されなくなったり、車両バッテリーが弱ってエンジン始動時に著しい電圧低下が起きると時計がリセットされてしまう場合があります。
- Q microSDHCカードに録画ができません。
- A microSDHCカードは消耗品です。録画できない原因として寿命の可能性が考えられます。フォーマットしても録画できない場合は、新しいmicroSDHCカードと交換して下さい。
- Q 車のキーをオン/オフしても画面が変化せず、ボタン操作を受付けない。
- A マイクロSDカードが故障した場合に動作が不安定になる場合があります。マイクロSDを抜き、本体側面のリセット穴に細いピンを入れてリセットして下さい。リセット後はOKボタンを押して電源入れ直しが必要な場合がございます。またマイクロSDカードが故障していると正常に動作しませんので、速やかに交換して下さい。

製品仕様

| | | | |
|-------------|--|-----|-------------|
| 製品型番 | PGD360 | | |
| JAN コード | 4571462813461 | | |
| レンズ | 超広角パノラマレンズ 水平 360° 垂直 180° | | |
| モニター | 2.5 インチ IPS 液晶モニター | | |
| G センサー | 有 | | |
| 音声録音(マイク) | ON/OFF 可能 | | |
| 対応記録メディア | microSD カード 8~32GB microSDHC Class10 以上推奨 ※microSD16GB 付属 | | |
| 動画ファイル形式 | MP4 (H.264) | | |
| 動画解像度 | パノラマ220度広角 1920x1080 16:9 HD 360度上下2分割 1440x1080 4:3 HD 360度ラウンド 1664x1666 1:1 HD | | |
| 動画ファイルサイズ目安 | パノラマ220度広角(30fps) 約 120MB/分 360度上下2分割(30fps) 約 95MB/分 360度ラウンド(30fps) 約 95MB/分 駐車中360度上下2分割(5fps) 約 7~15MB/分 ※サイズは録画時の明るさ(昼夜)や被写体によって変化し、暗いと小さくなります。 | | |
| 静止画ファイル形式 | JPG | | |
| 静止画解像度 | 360 度上下 2 分割 | 12M | 4000 × 3000 |
| | | 8M | 3264 × 2448 |
| | | 5M | 2560 × 1920 |
| | | 3M | 2048 × 1536 |
| | パノラマ 220 度広角 | 12M | 4080 × 2304 |
| | | 8M | 3840 × 2160 |
| | | 5M | 3072 × 1728 |
| | | 3M | 2034 × 1296 |
| | 360 度ラウンド | 12M | 3472 × 3472 |
| | | 8M | 2816 × 2816 |
| | | 5M | 2240 × 2240 |
| | | 3M | 1728 × 1728 |
| TV 出力 | microHDMI 出力端子 | | |
| 電源 | DC12V miniUSB 端子(外部ストレージモード用) | | |
| 消費電力 | 走行中録画時 最大 2.4W | | |
| | 駐車中録画時 最大 4.8W(赤外線照射時) | | |
| 動作温度 | -10~60°C | | |
| 本体寸法 | 100(高さ) × 68(幅) × 35(奥行き) レンズを真下に向けた場合 | | |
| 重量 | 142g (microSD カード含む) | | |
| 付属品 | 電源ケーブル (ケーブル長約 2.6m) レンズクリーナー 取扱説明書 | | |

製品保証

★修理等でお送りいただく際の送料等の諸費用はお客様ご負担でお願いいたします。

| 保証書(持ち込み修理) | | |
|--|-------------|------------|
| 品名 | GuruDora360 | |
| シリアルナンバー | | |
| お買い上げ日 | 年 月 日 | |
| 保証期間 | お買い上げ日から1年間 | |
| お客様 | ふりがな 氏名 | 様 |
| | ご住所 | 〒 - |
| | 電話 | 携帯電話 / ご自宅 |
| | メールアドレス | |
| 販売店 | 店名 住所 | |
| <small>上記に記入または捺印のない場合は、必ず販売店発行の領収書等、お買い上げの年月日、店名等を証明するものをお貼りください。</small> | | |

《保証規定》

- 保証期間中に取扱い説明書に従った使用方法で万が一製品が故障した場合には保証規定に従い、お買い上げの販売店にて無償にて修理又は交換をいたします。
- 本製品の修理は販売店に直接ご持参いただいた上での修理となります(持ち込み修理)。やむを得ず製品を郵送される場合は往復の送料はお客様でご負担をお願いいたします。また、出張での修理は一切行いません。
- 修理のご依頼の際は必ず本保証書を製品に添えてください。保証書提示が無い場合は保証期間内でも有償となります。
- 保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - 保証書の提示が無い場合又は保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記載が無いあるいは、記載を書換えた場合
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 誤配線による破損
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、指定外の指定電源や異常電圧による故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - 付属品やmicroSDカード、ディスプレイ等の消耗品の交換
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は再発行いたしません。

※本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証修理をお約束するものです。したがってこの保証規定によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間を過ぎている場合はお買い上げ販売店までお問合せください。

●本製品の動作による二次的な損害の補償については当社では一切その責任を負いかねますことご了承ください。

《発売元》 株式会社プロテクト 〒444-2134 愛知県岡崎市大樹寺 2-19-2 電話番号 0564-65-8410

2017-02(ver.1.1)